

# 会津大学学際研究フォーラム 2024

11月25日(月)



↑詳細はこちら



↑申込はこちら

テーマ

AIによる、知、人、社会の変化

～急速に発展するAI時代に適応するための会津大学の挑戦～

主催：会津大学  
先端情報科学研究センター (CAIST)  
AIセンター (AI Center)  
宇宙情報科学研究センター (ARC-Space)

会場 会津大学産学イノベーションセンター (UBIC)





使用言語 日本語(英語通訳なし)

事前申込制 お申込みは上部の二次元コードより11/18(月)まで

## 第一部：研究センター・クラスター成果発表

09:00 -	開会あいさつ ICTで駆動される宇宙開発分野、産学連携の科学技術 サイバー・フィジカル・システムと対話型オンラインテストシステムによるロボットソフトウェア開発フレームワーク IoT クラスターにおける小型車両向け自動運転の取り組み ビジョン AI システムに基づく人間の行動認識とディープフェイク対策への貢献	会津大学理事長兼学長：東原 恒夫 宇宙情報科学研究センター：出村 裕英 ロボット情報工学クラスター：成瀬 継太郎 IoT クラスター：奥山 祐市 ビジョンクラスター：富岡 洋一
10:05 - 10:25	休憩	
10:25 -	量子および天体物理シミュレーションにおける数値線形代数の高速化 惑星表層の3次元地質図作成手法の研究 6Gネットワークにおける計算と通信の融合 デジタルツイン構築のためのスマート通信メカニズム MLシステム開発のためのエージェントツール	高性能計算とシミュレーション：中里 直人 衛星データの利用：大竹 真紀子 統合計算通信プラットフォーム：ファン トゥアン アン 知的交通システム：ラゲ ウダイ キラン 自動 AI システムデザイン：マルコフ コンスタンティン
12:00 - 13:00	昼休憩	

## 第二部：基調講演 / パネルディスカッション

13:00 - 13:40	基調講演 1 	「不揮発ロジックが拓くエッジ AI コンピューティングの展望」 東北大学電気通信研究所 所長・教授 羽生 貴弘 氏
13:40 - 14:20	基調講演 2 	「ウェット界面を利用した皮膚表面化学センシング技術の開発」 山形大学大学院有機材料システム研究科 准教授 長峯 邦明 氏
14:20 - 15:00	基調講演 3 	「われわれは進歩した AI とどう付き合うべきか」 京都橘大学工学部情報工学科 教授 松原 仁 氏
15:00 - 16:00	パネルディスカッション 「AIによる、知、人、社会の変化」	羽生 貴弘 氏・長峯 邦明 氏・松原 仁 氏 株式会社 GClue 及び株式会社 FaBo 代表取締役 佐々木 陽 氏 座長 会津大学 教授：陳 文西 
16:00 - 16:05	閉会あいさつ	会津大学研究科長 白 寅天

## ポスター展示

- AIがコンピュータサイエンス教育に与える影響:未来のイノベーターを育成する  
AI/DSを活用したイノベティブ教育：ハマダ モハメド/渡部 有隆/ロイ デポプリオ/蛭名 正司
- データサイエンスを軸とした産学連携の取り組み  
データサイエンスとエンジニアリング：橋本 康弘
- AIとブロックチェーン技術によるIoTとデジタルセキュリティの革新  
情報セキュリティ：中村 章人/スー チュンホワ/可知 靖之
- 知識中心の適応的な「人・コンピュータ」共創  
スマートデザイン：吉岡 廉太郎/小平 行秀/高橋 成雄/西館 陽平/渡部 有隆

## IEEE Student Branch主催 第三部：大学院フェア

16:15 - 17:15	院生ポスター発表 <a href="https://web-ext.u-aizu.ac.jp/conference/ieeueuas/">https://web-ext.u-aizu.ac.jp/conference/ieeueuas/</a>	座長：白 寅天 (会津大学 研究科長) / シン ジュンピル (会津大学 教授)
---------------	---	--



↑詳細はこちら

参加  
無料

※最新情報は上部の二次元コードよりご確認ください。  
《お問い合わせ》会津大学 事務局 企画連携課 企画係  
電話0242-37-2510 E-mail: cl-planning@u-aizu.ac.jp



# 会津大学学際研究フォーラム2024 講演概要

過去2年間でGPTなどの生成型人工知能(AI)が急速に発展したことにより、遠くない未来に人間の能力を超える一般人工知能(AGI)が到来するという話題が人々の間で語られています。また、人間のようにチャットや画像、動画、プログラムの生成が可能なAI技術により、多くの職業に変化が生じています。

こうした背景から、コンピュータ関連の教育や研究、新ビジネスの重要性が増しており、大学と産業界が連携して、どのように対応し、協力できるかを模索することが求められています。この重要な時期に、本学では、基調講演やパネルディスカッションを通じて、多角的な視点からこれらの問題を考え、検討・議論する場を提供したいと考えています。



## 学外登壇者紹介

### ◆羽生 貴弘氏 国立大学法人東北大学 電気通信研究所 所長・教授

1984年 東北大学 工学部電子工学科 卒業、1986年 同大学大学院 工学研究科電子工学専攻 修士課程、1989年 博士課程 修了。2022年から現在 東北大学 電気通信研究所の教授及び所長。

主な研究分野:不揮発性論理回路とその超低消費電力・高信頼性VLSIプロセッサへの応用、ポストバイナリコンピューティングとその脳型VLSIシステム及びエッジAIハードウェアへの応用。

2000年 情報処理学会坂井記念特別賞、

2002年 半導体産業新聞社第9回LSIデザインオブザイヤー 審査員特別賞、

2007年 ASP-DAC University LSIデザインコンテスト Special Feature Award、

2009年 応用物理学会APEX論文賞、

2010年 電子情報通信学会優秀論文賞、2010年 市村学術賞、

2010年 IEEE ISVLSI Best Paper Award、2012年 SSDM Paper Award、

2014年 IEEE ASYNC Best Paper Finalist、2015年 文部科学大臣表彰科学技術賞。

2024年 IEEE ISMVL Best Paper Award、IEEE Senior Member。

### ◆長峯 邦明氏 国立大学法人山形大学 大学院有機材料システム研究科 准教授

2002年 東北大学 工学部生物化学工学科 卒業。2004年 同大学院 工学系研究科バイオ工学専攻 修士課程、2007年 同環境科学研究科環境科学専攻 博士課程 修了。

2006年 日本学術振興会 特別研究員(DC2)。

2007年～2008年 (株)日立製作所 中央研究所 研究員。

2008年～2009年 東北大学大学院 薬学研究科・理学研究科 COEフェロー。

2009年～2011年 同工学研究科 特任助教、2011年～2016年 同 助教。

2017年～2021年 文部科学省 卓越研究員(兼務)。

2017年から現在 山形大学 大学院有機材料システム研究科 准教授。

### ◆松原 仁氏 京都橘大学 工学部情報工学科 教授

1959年 東京生まれ。1981年 東京大学 理学部情報科学科 卒業。

1986年 同大学院 工学系研究科情報工学専攻 博士課程 修了。工学博士。

同年 電子技術総合研究所(現産業技術総合研究所)入所。

2000年 公立はこだて未来大学 教授。

2020年 東京大学 教授。

2024年 京都橘大学 教授。元人工知能学会会長、元観光情報学会会長、前情報処理学会副会長。ロボカップ設立者。

### ◆佐々木 陽氏 株式会社Gclue 及び 株式会社FaBo 代表取締役

工学博士。株式会社FaBoでは、国内で数少ないNVIDIA Jetson Education Partnerとして、AIとロボティクスを融合した教育キットの開発・販売に従事。

トヨタ技術会主催の自動運転ミニカーバトルでは、2021年及び2023年に優勝を果たす。

現在は、LLMからエッジAIに至るまで、幅広いAI技術に関するコンサルティングやR&D支援を提供している。

## 研究センター・クラスター成果発表 キーワード

月惑星探査アーカイブサイエンス / サイバーフィジカルシステム / 人工知能(AI) / 機械学習 / 回路設計 / パターン認識 / 高次元データ可視化 / 創造支援システム / ビッグデータ / リモートセンシング / サイバーセキュリティ / パターンマイニング / AIエッジデバイス / AI エージェント / 医療工学 / データサイエンス / ハイパフォーマンスコンピューティング / 量子コンピューティング応用 / 6Gネットワークコンピューティング / 産学連携 / 共同研究